

富山県美術館 国際北陸工芸サミット関連企画トークイベント開催

山田 遊 × ナガオカケンメイ 「富山のデザイン、ものづくり」

11月19日(日) 15:00-16:30 富山県美術館3F ホール

富山でのものづくりに関わる中でそれぞれが感じたこと、
そしてこれからの地域のものづくりで大切にすべきと考えることについてお話します。



山田遊 (バイヤー、監修者)

東京都出身。南青山のIDEE SHOPのバイヤーを経て、2007年、method (メソッド) を立ち上げ、フリーランスのバイヤーとして活動を始める。現在、株式会社メソッド代表取締役。2013年6月に「別冊Discover Japan 暮らしの専門店」が、エイ出版社より発売、2014年「デザインとセンスで売れる ショップ成功のメソッド」誠文堂新光社より発売。



ナガオカケンメイ (デザイン活動家)

北海道生まれ。日本デザインセンターを経て、2000年よりロングライフデザインを提唱するD&DEPARTMENT PROJECTを開始する。2009年、デザインの視点で日本を紹介するガイドブック『d design travel』を創刊。物販、飲食、出版、観光を通して、47の日本の「らしさ」を見直す活動を展開中。



富山県美術館

富山県立近代美術館が富岩運河環水公園地区へ移転新築し、8月26日(土)全面開館。館内はもちろん屋上から環水公園や立山連邦の眺望を四季折々に楽しめる。オノマトペ (擬音語、擬態語) から考えた遊具で遊べる屋上庭園はグラフィックデザイナー佐藤卓氏がデザイン。幅広い層の方々が気軽に訪れ、一人ひとりの楽しみ方に出会える美術館。

富山県富山市木場町3-20 Tel:076-431-2711 <http://tad-toyama.jp/>

9時半～18時 オノマトペの屋上は8時～22時 休館日: 水曜(祝日除く)、祝日の翌日、年末年始



国際北陸工芸サミット

文化庁と北陸三県が連携し、北陸の工芸の魅力を世界に発信していく広域な催しとして、平成29年度は富山県で開催します。コア期間を11月16日(木)～23日(木・祝)とし、「THIS IS 工芸 — 伝える。創る。—」をテーマに、アワード、シンポジウム、展覧会など、多様なプログラムで構成されています。

<https://kogeisummit.jp/>